

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県旭警察署協議会
日時	令和5年5月15日（月）午後1時30分から午後4時10分までの間
場所	神奈川県旭警察署
出席者	<p>1 警察署協議会側 会長 鳥羽良一、副会長 伊藤喜代子 伊佐地誠嗣、市川慎二、臼井教恵、大矢直子、金沢哲男、北澤正浩 久保田賢治、武部由美子、松谷英司、中丸秀樹 計12人</p> <p>2 警察署側 署長 吉田善成、副署長 手島洋人、地域担当次長 岡本克英 警務課長 宮崎哲也、生活安全課長 石垣輝雄、刑事課長 松島正法 交通課長 高橋寛拓、警備課長 沼野井雄二 計8人</p>
議事要旨	<p>警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明</p> <p>「特殊詐欺の現状と対策について」</p> <p>1 「継続してあらゆる警察活動を通じて、情報発信や啓蒙活動等により地域住民への防犯意識を高める活動を推進されたい。」との答申を受けて、次のとおり説明した。</p> <p>(1) 各種防犯キャンペーンの実施 地域住民への防犯意識を高める活動として、1月26日に旭区役所において、特殊詐欺を注意喚起するための防犯キャンペーンを実施した。</p> <p>(2) 特殊詐欺緊急対策に伴う警戒の実施 県内で増加する特殊詐欺を受け、「緊急対策」の一環として二俣川駅構内に設置されたATMに、警察官を固定配置し、利用者に対する声掛けや、不審者に対する職務質問を実施するなどして、被害の未然防止に努めた。</p> <p>(3) 生命保険会社等と連携した被害防止対策の実施 当署では、昨年11月24日に第一生命保険株式会社と「地域安全に関する協定」を締結したことを機に、生活安全課員が同社を訪問し、従業員に対して特殊詐欺防止に関する勉強会を実施した。</p> <p>今後も高齢者と接する機会の多い福祉事業者や金融機関等と連携を</p>

密にするとともに、勉強会や講習会を積極的に実施して、特殊詐欺の被害防止対策を講じていくこととした。

2 「被害拡大防止のため、金融機関やATM機が設置されている場所等の管理者に協力を依頼するなどの、官民一体の取組を推進されたい。」との答申を受けて、次のとおり説明した。

(1) 金融機関及びコンビニエンスストアの従業員に対する利用者への声掛け訓練等の実施

生活安全課員が、特殊詐欺による被害拡大防止のための施策として、管内所在の金融機関やコンビニエンスストアの従業員に対して利用者への声掛け訓練、さらには福祉事業者に対して、高齢者が被害に遭わないようにするための対策等について勉強会を実施し、官民一体の取組を推進した。

(2) 詐欺被害を防止した貢献者に対する感謝状の贈呈

金融機関及びコンビニエンスストアの従業員に対し、詐欺被害を未然に防止したとして感謝状を贈呈した。

諮問

交番の統廃合に伴う治安維持について

答申

1 統廃合に伴い、継続して地域住民への安全安心を高める活動に努められたい。

2 アクティブ交番を地域の治安維持のために、効果的に活用されたい。

3 あらゆる警察活動を通じて、アクティブ交番を多くの地域住民に知ってもらうための活動に努められたい。

業務説明

令和5年1月から3月までの業務推進結果及び令和5年4月から6月までの業務推進重点について、当署幹部から説明を行った。